[添付資料]

(経路選択に役立つ情報)

【山陽自動車道·中国自動車道】

1月3日(月曜)は、山口 JCT(山口県)から吹田 JCT(大阪府)まで山陽道経由の場合、11時~22時までの間で、富海 PA 付近(山口県防府市)、志和 TN 付近(広島市安佐北区)、二子 TN 付近(岡山県倉敷市)、宝塚西 TN 付近(兵庫県宝塚市)を先頭に合計 4 箇所でそれぞれピーク時に 15km または 25km の交通集中 渋滞を予測しており、各渋滞を通過するのに、ピーク時は 35 分から 1 時間 20 分程余計にかかると見込んでおります。

この他にもピーク時 5km の交通集中渋滞が 5 箇所で発生すると予測しております。

山口JCTまたは広島JCTから吹田JCTへ向かわれる方は、走行距離は長くなりますが、中国道へ迂回利用する 等の分散利用もお考えください。中国道は山口JCTから神戸三田IC (兵庫県三田市)までピーク時 5km以上の 交通集中渋滞が発生しないと予測しております。なお、山陽道経由、中国道経由どちらの場合も冬用タイヤの 装着をお願いします。

中国道は 24 時間営業の給油所数が山陽道と比較して少ないですので燃料切れには十分ご注意〈ださい。 (山口JCT~神戸JCT間で中国道は 4 箇所、山陽道は 7 箇所の 24 時間営業の給油所があります。詳しくは、 http://www.w-nexco.co.jp/sapa/gasoline price/pdfs/gs map west.pdfをご覧下さい。)

(1月3日(月曜)に山陽道と中国道の上り線(山口から大阪方向)で予測しているピーク時5km以上の渋滞)



平成 22 年 1 月 3 日(日曜)は、12 時から 16 時に山口 JCT を出発した場合、中国道吹田 JCT までの 451km(山陽道経由)を通過するのに、順調時約 5 時間のところ、8 時間から 8 時間 30 分程度かかりました。

一方、同時刻に中国道経由で走行した場合は、吹田JCTまでの 476kmを通過するのに、5 時間 40 分程度と、山陽道経由よりも 2 時間 20 分から 2 時間50 分程度早く到着できていました。

(車両感知器で計測した 5 分間平均速度で計算したもので、休憩時間を含まない。)

